

レジメン名

Nivolumab (q3w)+Ipilimumab

出典 オブジーボ®ヤーボイ®適正使用ガイド2020年12月作成

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

非小細胞肺がん・悪性胸膜中皮腫

進行・再発
補助療法(術前・術後)

投与減量の基準

その他			
-----	--	--	--

投与中止の基準

AST	120IU/Lを超える	ALT	120IU/Lを超える
T-bil	1.8mg/dLを超える		
Cr	1.08mg/dLを超えるかつペースライン値の1.5倍超		
その他	Grade1以上の肺臓炎 Grade2以上の心筋炎・下痢・大腸炎・神経毒性・局所的な免疫抑制療法が有効でない眼障害、 Grade3以上の発疹、 症候性の甲状腺機能低下症・甲状腺中毒症・下垂体障害・副腎障害、 副腎クリーゼの疑い、1型糖尿病、		

1クール期間 42日

総クール数 PDまで

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
ニボルマブ(オブジーボ)	360mg/body	輸液100mL	30分	day1, 22
イピリムマブ(ヤーボイ)	1mg/kg	輸液30mL [※]	30分	day1
※希釈後の点滴溶液中のヤーボイの最終濃度が1~4mg/mLになるよう調製 生理食塩液または5%ブドウ糖液50mLから20mLを抜き取り30mLとした輸液バッグにヤーボイ1mg/kgを注入し調製				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
day1 ①生食50mL (ルート確保用) ②オブジーボ360mg/body+輸液100mL(30分) インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与 ③生食50mL(30分)経過観察 ④ヤーボイ1mg/kg+輸液(50mL)30mL [※] (30分) インラインフィルター(0.2~1.2µm)を用いて投与 ⑤生食50mL(フラッシュ用)
day22 ①生食50mL (ルート確保用) ②オブジーボ360mg/body+輸液100mL(30分) インラインフィルター(0.2又は0.22µm)を用いて投与 ③生食50mL(フラッシュ用)